

プラセンタの効用（ラエンエック・ファクト・シートより）

2005.1.8ver.1.2

そねクリニック

- 1) 免疫性疾患・アレルギー性疾患の方：
 - (ア) こうげん病（リウマチなど）、気管支喘息、アトピー性皮膚炎など
 - (イ) 化学物質・食品過敏症、蕁麻疹など
- 2) 肝疾患
 - (ア) ウイルス性肝炎、アルコール性肝障害、脂肪肝、肝硬変、薬剤性肝障害など
- 3) 婦人科系疾患
 - (ア) 更年期障害、プレ更年期障害症候群、生理不順、生理痛、月経前症候群など
 - (イ) 女性ホルモンは含まれていませんので子宮内膜症、子宮筋腫の方や、子宮ガン、乳がんの既往のある方でも使用できます。
- 4) 美容目的の方
 - (ア) 美白、肌のくすみ・たるみ・小じわの解消、きめを整える、肌密度低下の防止・改善、肌のはりや弾力の維持など
- 5) Anti-aging（アンチエイジング、抗老化）、若返りに
 - (ア) プラセンタを用いたアンチエイジングは欧米などでは普及しています。高齢者の体力維持、精力回復、細胞レベルでの若返りが期待されます。

これらの効用は個人差があり、ご期待通りの効果が得られないことがあることをご理解ください。

生物製剤の使用における厚生労働省の指示について

平成 16 年 9 月 24 日

改定平成 17 年 1 月 8 日

そねクリニック

生物製剤使用の際には、接種される方への説明と同意の上、施行するよう厚生労働省から指示がありました。この指示に基づき、そねクリニックでは説明の上、ご同意頂くことに致しました。つきましては、以下の留意点をご理解いただき、生物製剤の使用に関してご同意いただけますようお願い致します。

生物製剤における留意点の説明

- 1) 生物製剤はヒトや動物から生体または生体の一部を高度な技術により分離した製剤で、その活性を失わないように作られています。安全性については既存の技術において保障できる最良の方法をとっています。
- 2) 未知の物質やウイルスなどの伝播などについては確認出来次第、速やかな対応をいたしますが、それまでの期間や方法、またすでに接種した方への対応や処置については必ずしも保障できるものではありません。
- 3) 生物製剤に限ったことではありませんが、薬剤には効用以外にも医学的に予測不可能な副作用もあるので、身体的異常のある場合などは早急にご連絡ください。

生物製剤使用のご同意

上記の留意点について同意いたしました。生物製剤の接種を希望いたします。

年 月 日

お名前_____